

1. 件 名：日本原子力研究開発機構高温工学試験研究炉のEAL見直し検討について

2. 日 時：令和2年8月6日 16:00～18:32

3. 場 所：原子力規制庁3階 室内会議卓

4. 出席者

原子力規制庁 緊急事案対策室

児玉企画調整官、宮地防災専門官、平野室長補佐、前澤専門職、岡村係長、和田専門職

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

安全・核セキュリティ統括部 危機管理課 マネージャー他5名（テレビ会議システムによる出席）

5. 要 旨

日本原子力研究開発機構から、大洗研究所高温工学試験研究炉（HTTR）急時活動レベル（EAL）の見直しの検討状況について、前回の面談（5月14日）の指摘を踏まえて、資料1に基づき説明があった。

原子力規制庁より、前回面談でも指摘したとおり、HTTRの施設の特性を踏まえEAL設定の基本的な考え方（どのような状態が施設敷地緊急事態、全面緊急事態に相当するのか）を整理するように伝えた。

日本原子力研究開発機構から、8月末を目途に事象を再度整理し、説明するとの回答があった。

6. その他

配布資料：資料1 EAL一覧シート（HTTR）＜案＞（日本原子力研究開発機構）